



第89回全日本自転車競技選手権大会ロード・レース

第24回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会



2021全日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2021年10月22日～24日（公財）日本自転車競技連盟（一社）日本パラサイクリング連盟 広島県自転車競技連盟



2021/10/15

COMMUNIQUE 1 TECHNICAL INFORMATION

1. 当大会のコミセール・パネルは以下の者により構成する
Walter Yue, 藤田 将志, 河田 拓也, 遠矢 有華
2. 当大会のドーピングコントロールオフィサーは以下の通り
リードDCO 信太 奈美
DCO 夏井 裕明, 成塚 朋也, 岩野 綾佳, 藤代 美穂, 齊藤 直人
3. 21日（木）個人タイム・トライアル試走について
(1) コース内へのチームカー車両の進入・走行については（スタートフィニッシュエリアのコースサイド以外は）禁止とする。
(2) 選手は受付後ボディナンバーまたはフレームプレートを着した上で試走をすること。
(3) タイム・トライアルと同じ方向（反時計回り）で走行すること。
(4) パラサイクリング選手も走行するので前方を見て充分注意の上走行する事。
(5) パラサイクリング選手専用の試走時間（15:00～16:00）を設ける。
4. 個人タイム・トライアルについて
(1) スタート時の署名は行わない。
(2) ウォームアップゾーンは、招集エリア近傍に設ける。
(3) 機材ピットを4箇所設ける。各機材ピットはチームスタッフ1名が待機可能。ただし、スタートフィニッシュ地点以外の設置場所はコースの状況によって位置が前後する可能性があるため、監督/ライダース・ミーティングで最終的に通知する。
① スタートフィニッシュエリア
② 展望所（残り9km）付近
③ 正広橋（残り7km）付近
④ フェンストンネル（残り4km）付近
(4) 各機材ピットには、ニュートラルサポートが待機する。対応機材は下記となる。
ギア：シマノ11S（カンパ/スラム11Sはこちらで対応）、カンパ12S、スラム12S
ホイール：リムブレーキとDiscブレーキのホイールを準備
ディスクローターはフロント160、リア140で準備
(5) 持ち込み機材の管理は各チームで行うこと。
(6) スタートフィニッシュエリア以外の機材ピットには十分な駐車スペースが無い場合、チーム車両の駐車は不可、チームスタッフのみ待機可とする。ただし現地までの機材の運搬及びスタッフの移動は、各チーム車両により行う。各カテゴリ・WAVEの前後に現地への移動時間を設けるので主催者の案内・指示に従うこと。詳細は別途公表する。
5. ロード・レースについて
(1) サインは行わない。スタート15分前までに、出走する装備で計測チップの読み取りを行うこと。
(2) スタート方式は、マスドスタートとする。
(3) 廃棄ゾーン（グリーン・ゾーン）はスタートフィニッシュエリア付近に加え、残り5km（正広橋～三段坂）付近にも設置する。
(4) 機材ピットはスタートフィニッシュエリア付近にのみ設置する。



この大会は競輪の補助を受けて開催しています。